

平成30年度 社会福祉施設経営実務セミナー日程表

—社会福祉法人会計における適切な会計処理と経営活用を目指して—

【主 催】独立行政法人福祉医療機構
 【開催日】平成30年11月22日（木）
 【会 場】新霞が関ビル・全社協灘尾ホール
 （東京都千代田区霞が関）

社会福祉法改正によって、社会福祉法人は、国民に対する説明責任を果たし、地域社会に貢献する法人としての在り方を徹底することがより明確に求められることとなりました。

そうしたなかで、会計監査人制度の導入による経営組織のガバナンスの強化、貸借対照表・収支計算書等の公表といった運営の透明性の確保、そして社会福祉充実残額の算出などの財務規律の強化には、法人による適正な会計処理が前提となります。

一方で、現在、社会福祉法人を取り巻く経営環境は目まぐるしく変化しており、法人の限られた経営資源を有効に活用し、地域における役割を果たしていくためには、これまで以上の経営基盤の強化が必要不可欠です。そのため、経営者は、会計情報を活用することで自組織の経営状態を常に把握・分析し、必要な経営管理につなげていくことも求められます。

今回のセミナーでは、社会福祉法人における会計情報の活用と、その前提となる社会福祉法人会計基準に基づく適切な会計処理のあり方について学ぶとともに、開示義務に対応した決算書作成に必要なチェックポイントについてお伝えしたいと考えています。

9:00～	受 付
9:50～10:00 (10分)	オリエンテーション 開会のあいさつ 独立行政法人福祉医療機構
10:00～11:00 (60分)	「ポスト社会福祉法人制度改革の財務戦略 ～リスクからとらえた社会福祉法人制度改革～」 ＜説明者＞ 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター シニアリサーチャー 千葉 正 展
11:00～11:10 (10分)	「福祉貸付事業の概要について」 ＜説明者＞ 独立行政法人福祉医療機構 福祉医療貸付部
11:10～11:20	休 憩（10分）
11:20～12:30 (70分)	「社会福祉法人会計の経理処理から開示までのプロセスを理解する ～月次管理による内部統制向上と適正決算に向けて～」 ＜講師＞ 宮内眞木子税理士事務所 税理士 宮 内 眞 木 子 氏
12:30～13:30	休 憩（60分）～融資相談会～
13:30～16:10 (160分) 途中、適宜休憩を 挟みます。	「社会福祉法人会計の経理処理から開示までのプロセスを理解する ～月次管理による内部統制向上と適正決算に向けて～」 ＜講師＞ 宮内眞木子税理士事務所 税理士 宮 内 眞 木 子 氏